

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY西宮北口校		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 18日		2024年 12月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 18日		2024年 11月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 23日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様一人一人への支援の質の高さ	お子様一人一人の発達状況や保護者やご本人のお困りごとをしっかりと把握し、日々の支援に携わっております。またご本人の関心がどこにあるのかを考慮し、楽しく取り組める工夫を行っております。日々事業所で取り組みの振り返り課題点について話し合い、共有し支援を提供しております。日々お子様の観察を行い、分析する事でお子様にとってよりよい支援に繋がるよう努めています。	日々の支援の細かい振り返りを行い、次に繋げていける支援を心掛けていきます。その日の様子や機嫌疲れ具合を加味し、負荷のかけ方を調整し支援を提供していきます。保護者様のご希望があれば、保育園や幼稚園との連携を密に行いながら、成長を保護者様や園の先生方とともにサポートさせていただきます。
2	保護者様の意向をしっかりと把握した支援を行っていること	懇談時だけでなく、送迎時にその日のご様子や取り組みの意図について共有させていただいております。ご家庭での心配事や課題点、成長した点についてできる限り共有していただきたいと思っております。	送迎時の限られた時間だけでなく、お電話などでお話しさせていただく機会を増やしたいと思っております。また懇談時にお子様の取り組みの様子を見ていただくことで、ご家庭での療育のヒントになるようなお話ができればと思っております。
3	支援の質の向上のための知識やスキルのアップデートをおこなっていること	適切な支援を提供できるよう、研修や話し合いを通して知識や技術を獲得していきます。また日々の支援し共有する中で指導員一人一人が多角的な視点でアウトプットする機会を設けていき、観察、分析力の向上を図ります。	地域の取り組みや小学校、支援学校についての情報も積極的に招集していければと思っております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎の時間が前後しやすい	送迎希望をされているご家庭のご利用希望日や時間の調整において、保護者様に曜日や時間の変更をしていただけないかをお伺いするなどできる事を最大限検討させていただきます。運転手や送迎車の資源が限られており、皆様にご満足いただけるサービスを提供させていただけるサービスを提供させていただくためにこれからも努力してまいります。	保護者様にもご協力いただきながら次年度に向けて、送迎の時間や場所を考慮滞在時間をご希望に添えるよう、最大限検討してまいります。
2	階段があり、バリアフリーではない	テナントの設備の関係で改善する事が難しい点となっております。	送迎時には、車内から2階の事業所につくまで、お子様から目を離さないようにします。また階段やドアから車までの間は、指導員が手をしっかりと握り誘導し、最大限安全を確保してまいります。
3			